

ゼロカーボンシティ宣言を表明しました

☎まちづくり支援課 ☎0176-51-6726

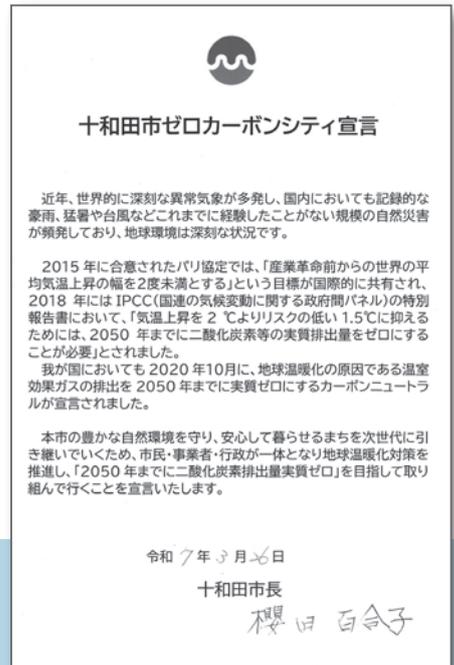
市では、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を3月26日に表明しました。目標の達成に向けて、市、市民、事業者で一体となって取り組んでいきましょう。

達成に向けた市の取り組み（一部）

- ▶十和田市地球温暖化対策実行計画区域施策編を策定
- ▶防犯灯のLED化
- ▶公用車の一部へ低公害車を導入
- ▶生ごみ回収事業の実施
- ▶市役所庁舎などで太陽光発電パネルを設置

市民・事業者の皆さんに取り組んでほしいこと

日常生活でのほんの少しの心掛けや行動が、地球温暖化対策につながります。



▲十和田市ゼロカーボンシティの宣誓文

1 省エネルギーの推進とライフスタイルの転換

- ▶家電製品の購入時は、省エネルギー性能の高い製品を選択する
- ▶家庭の照明は、LED照明に切り替える
- ▶住宅などを新築・改築する際にZEH（Net Zero Energy House）や断熱改修を取り入れる
- ▶家庭内での省エネ・省資源行動を実践する

省エネ製品買換ナビゲーション
しんきゅうさん（環境省）▶



住宅省エネ2025キャンペーン（国土交通省・経済産業省・環境省）▶



夏の省エネメニュー

エアコン ▷無理のない範囲で温度を設定する
▷目詰まりしたフィルターを清掃する
▷すだれ、よしず、カーテンなどで窓からの日差しを和らげる



照明 ▷部屋の明るさを下げる
▷不要な照明を消す



冷蔵庫 ▷冷やしすぎを避ける
▷扉を開ける時間を減らす
▷食品を詰め込みすぎない

2 再生可能エネルギーの導入推進

- ▶住宅への太陽光発電システムの設置、太陽熱温水器の導入を検討する
- ▶家庭で使用する電力について、再生可能エネルギーを利用して発電した電力プランへの切り替えを検討する



3 脱炭素型のまちづくり

- ▶自動車を運転する際は、アクセル操作をスムーズに行ったり、車両のメンテナンスを適切に行い、エコドライブを実践する
- ▶近距離の移動には、徒歩や自転車を利用する
- ▶地元産の食材を積極的に購入して、輸送などでの二酸化炭素排出量を減らす
- ▶宅配サービスを利用する際は、受取時間指定や宅配ボックスなどを活用し、再配達防止に努める



▲青森県再配達削減プロジェクト

4 循環型社会の形成

- ▶商品の購入時には、詰め替え可能なものを選択する
- ▶食品ロスの削減のため、食べきれぬ量を購入する
- ▶資源の循環利用につなげるため、プラスチック、紙類、缶類、ガラスびんなどの分別ルールを徹底する
- ▶壊れた製品を修理したり、リサイクルショップやフリーマーケット、子ども服おさがり交換会などを活用する